

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害対策に関して、地域の方がより訓練にかかわられるようにするにはどうすればよいか。	職員や地域の方が訓練を一緒にすることにより避難経路や役割がわかる。	避難訓練時に地域の消防団や、運営推進会議のメンバーに声をかけ、隣接する介護老人保健施設も含めた訓練への参加を促し、その時に避難経路の確認や、役割を具体的に話し合う。水害、地震、火災などいつ起こるかわからない災害に対応できるよう、まず地域の方の役割についての確認をしたい。	10ヶ月
2	2	グループホーム入居者が高齢で、地域に出向く交流の機会が限られている。	グループホーム白い石に訪問してもらうことで、入居者と地域の方との交流を図り、グループホームがどのような施設なのかを、知ってもらう。	運営推進会議の際、メンバーに、グループホームは気軽に見学が出来ることを伝え、地域の方に呼びかけて頂く様お願いする。見学に来られる際は、普段の生活の中で製作している作品を月毎に展示する。	10ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。